



# 株式会社 トランスコンテナ

2022年3月

お客様各位

株式会社トランスコンテナ

## 輸出入混載 CFS CHARGE 改定のお願い

拝啓 貴社益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。

日頃は弊社サービスをお引き立て頂きまして、誠にありがとうございます。

さて、日本発着 LCL 貨物の CFS CHARGE につきましては、関係会社協力の下、長きにわたり現行料金の維持に努めて参りました。然しながら、こうした費用抑制や労働環境が港湾労働者、トラックの離職率を高める要因となり、深刻な労働者不足に直面しており、現行料金のままではサービスの提供が困難な状況となっております。

海上運賃が上昇し続けている中、大変心苦しいのですが、当社と致しましては、現状を改善するために、CFS CHARGE の改訂をさせていただくこととなりました。

港湾労働者、トラックともに高齢化が進む中、退職者の数と比較し、新たに入ってくる人数が減少、荷役力の低下、更に 2024 年には運送業界へ働き方改革が罰則付きで適用され、時間外労働時間が抑制されることにより、業界/トラックは更なる収入減少・離職が懸念されます。

一般倉庫に比べ、人手・スペースが必要とされる CFS 業務においては、なかなか採算が取れず、CFS 事業から撤退する業者も増加傾向にあり、業務改善・環境改善が求められており、そのための原資が必要となっております。

今後も CFS 業界の安定、継続的にお客様へサービスを提供するためにも、添付の通り CFS CHARGE の改定につきまして、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具



# 株式会社 トランスコンテナ

2022年3月

お客様各位

(株) トランスコンテナ

## 【輸出入混載】CFS CHARGE 料金改定のお知らせ

拝啓、貴社益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。  
また、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、題記に関しまして、下記の通り CFS CHARGE の改訂をご案内申し上げます。

敬具

-記-

対象貨物：混載貨物  
対象航路：輸出入全航路  
適用開始日：

欧州・アジア・豪州・SIN 経由各地、他

輸出：2022年5月1日(出港分)

輸入：2022年5月1日(入港分)

米国

輸出：2022年6月1日(CFS 搬入日)

輸入：2022年6月1日(入港分)

改訂料金：

	新レート	旧レート
CFS CHARGE	JPY4,980.-/RT	JPY3,980.-/RT

引き続きご愛顧の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上